

第 53 回 鹿児島県高等学校フェンシング競技大会
(全国・九州大会予選) 要項

- 1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
- 2 後 援 公益財団法人鹿児島県スポーツ協会 鹿児島県フェンシング協会
- 3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟フェンシング競技専門部
- 4 期 日 令和4年5月28日(土)・29日(日)
開 会 式 9時40分
競 技 開 始 10時00分
1日目 個人対抗フルーレ予選～決勝, 個人対抗サーブル予選～決勝
2日目 個人対抗エペ予選～決勝, 学校対抗フルーレ
- 5 会 場 鹿児島県立鹿児島南高等学校体育館アリーナ
- 6 競技規定 (1) 日本フェンシング協会の規則による。
(2) 武器検査は試合前に必ず受けるものとする。
- 7 競技方法 学校対抗
(1) 全試合電気用具を使用する。
(2) トーナメント方式とする。
(3) 1チームは5名編成とし, 3名による総当たりとする。
(4) 3分間(実働)5本勝負とする。
個人対抗
(1) 各種目, 全試合電気用具を使用する。
(2) 各種目ともプール方式とトーナメント方式の混合方式とする。
(3) プール方式では, 男子・女子とも3分間(実働)5本勝負, トーナメント方式では, 男子・女子とも3分間(実働)3セット(セット間の休憩は1分)15本勝負とする。
但し, 例外として, サーブルの第1セットは3分間が経過した場合か, または, 一方の選手が8点を先取した場合に終了する。
- 8 引率・監督 (1) 引率責任者は, 団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。(個人種目のある競技は記載)
また, 校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(地方公務員法第22の2に示された者)も可とする。ただし, 「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は, 県高体連会長に事前に届け出ること。
【参考】
引率が認められる職員とは, 校長・教頭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・講師(常勤)・部活動指導員・実習助手である。ただし, 実習助手については, 以下の条件を全て満たし, 校長が承認した者である。
1 正規職員であること
2 当該部活動の指導を常時行っていること
3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し, かつ6年以上の勤務経験があること
(2) 監督, コーチ等は校長が認める指導者とし, それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し, (2)について

全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。

- 9 参加資格
- (1) 本年度本連盟加盟校在学学生であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
 - (2) 年齢は平成 15（2003）年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
 - (3) チームの編成は全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (4) 離島における特別支援学校高等部支援教室（以下「支援教室」という。）とその設置高等学校（以下「設置校」という。）は、特例として下記により合同チームでの大会参加を認める。（合同チーム参加届けを提出）
 - ア 加盟校ではない特別支援学校の支援教室の場合は、大会開催基準要項における参加資格の特例、大会参加資格の別途に定める規定並びに本連盟細則第 13 条に従い大会参加を認める。
 - イ 合同チームは上位大会への出場は認めない。
 - (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。（「合同チーム参加届け」を提出すること。）
 - (6) 転校・転籍後 6 か月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）但し、一家転住等やむを得ない場合は県高体連会長の認可があればこの限りでない。（「大会出場許可申請書」を提出すること。）
 - (7) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - (8) ア. 学校対抗で男子・女子選手が同一校から参加するときはそれぞれの選手を指導する監督を必要とする。
 - イ. 監督が外部指導者である場合、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）加入の写しを提出すること。
 - ウ. 外部指導者の監督については複数校の監督を兼ねることは出来ない。
 - (9) その他の事項については、全国大会要項に準ずる。
 - (10) 参加資格の特例による学校(生徒)の参加については、鹿児島県高等学校総合体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」とおりとする。
 - (11) 外国人留学生の参加については、団体は規定人員の内 1 名まで、個人は種目に関係なく 1 校男・女 1 名までエントリーを認める。

10 参加制限 学校対抗

- (1) 男女とも各校 1 チーム。
- (2) 1 チームの人員は監督 1 名、選手 5 名。

個人対抗

- (1) フルーレ・エペ・サーブルとも 1 校 15 名以内。
- (2) 1 人 2 種目以内とし、エペ・サーブルの 2 種目参加はできない。

11 参加申込

参加申込みに際しては、「個人情報保護及び肖像権に関わる取扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

(1) 申込方法

当該学校長の責任において所定の申込書により 2 部作成（1 部は写しでも可）し、令和 4 年 5 月 16 日（月）午後 4 時 30 分までに必着。（期日までに必着とし、届かなかった場合は受け付けない。）

(2) 申込場所

〒891-0141 鹿児島市谷山中央八丁目4番1号

県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛 (Tel099-268-8391)

- (3) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならなかった場合(学校単位)は、速やかに専門委員長に連絡をし、大会出場辞退届を県高体連事務局に提出する。

12 表 彰 団体・個人とも3位まで表彰する。

13 その他 (全国高等学校総合体育大会・全九州高等学校体育大会出場権)

学校対抗

1位が全国高校総体・全九州高校体育大会の出場権を得る。

個人対抗

(1) フルーレは1～2位, エペ・サーブルは1位が全国高校総体の出場権を得る。

(2) フルーレは1～4位, エペ・サーブルは1～2位が全九州高校体育大会の出場権を得る。